

平成13年度 文学部 授業計画表 [syllabus]

地3選

科目名 (英文名)	経済地理学 Economic Geography	4単位	(ふりがな) たか ぎ 担当者 高木正
授業のねらいと概要			
<p>経済事象のなかで、地域性・空間性が色濃くでているものを主たる研究対象とし、それらが生まれる経緯や背景を明らかにしていく。</p> <p>本年度は、まず近代社会における経済地域の形成過程(イギリスと日本)を述べ、その後に地域経済論(地域政策論・地域開発論)・産業配置論をとりあげ、各々の一般論と具体的な事例を紹介していく。</p>			
教科書と参考図書:			
<p>教科書は指定しない。授業の進行にあわせて適宜参考文献を紹介していく。また必要に応じて資料を配付するが、出席者分しか準備しない。参考文献:山本健児『経済地理学入門』(大明堂)</p>			
評価法 : 前期試験(有り)、後期試験(有り)、…両方とも受験すること。レポート(無し)…自主的なレポートは受け取るが、劣悪なものは減点する。出欠は適宜とする。長期欠席者は単位認定の対象外とする。			
【授業計画】			
回数	授業内容とそれに必要な準備	回数	授業内容とそれに必要な準備
第1回	「授業をはじめるにあたって」 諸注意、年間授業計画の説明、地理学のなかにおける経済地理学の位置づけ	第16回	「地域経済論－地域開発と地域振興」 沖縄県における観光・リゾート開発と地域振興 ①本土復帰前の沖縄観光業 ②本土復帰後の沖縄観光政策 ③観光・リゾート産業の実態 …需要の推移、宿泊業、土産物製造業、波及効果 伝統的生活習慣への影響、etc.
第2回	「経済地理学の学問体系」 経済地理学の学問的性格、対象と方法、経済的事象、地理学的視点、研究分野の紹介	第17回	④サミットと沖縄経済 ⑤課題と展望
第3回	「近代社会の発展と経済の地域的展開－1」 …イギリスの事例:産業革命と工業地域の形成	第18回	
第4回		第19回	
第5回		第20回	
第6回		第21回	
第7回	「近代社会の発展と経済の地域的展開－2」 …日本の事例:明治維新と都市の近代化	第22回	「産業配置論:産業の立地運動－1」 J.Heinrich von Thunenの農業立地論とその応用 ①『孤立国』の説明…距離による差額地代
第8回		第23回	②Thunen理論の応用 …大都市圏における土地利用の空間編成
第9回		第24回	
第10回	「地域経済論－地域政策論－1」 一般論:地域格差、地域問題、地域政策と地域開発 地域振興と地域開発、地域開発と公共事業	第25回	「産業配置論:産業の立地運動－2」 Alfred Weber の工業立地論 ①時代背景・概念説明 ②輸送費指向 ③労働費指向 ④集積因子 ⑤工業立地論の修正
第11回	「地域経済論－地域政策論－2」 地域開発と公共事業 戦後日本の地域開発政策 ①特定地域総合開発 ②「太平洋ベルト構想」と「拠点開発構想」 ③新全総と「日本列島改造論」 ④定住圈構想とテクノポリス ⑤多極分散とリゾート開発	第26回	
第12回		第27回	
第13回		第28回	
第14回		第29回	総括・復習
第15回	前期試験	最終回	後期試験